

千葉県が開発した落花生の品種

～ 現在栽培されている主な品種 ～

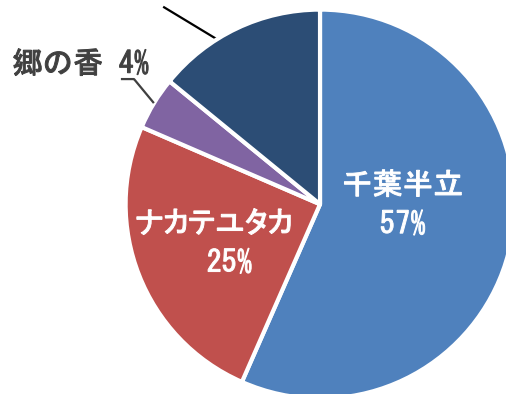
千葉P114号 愛称：Qなっつ

- 立性、中生品種
- 甘みが強い
- 煎り莢、煎り豆向き
- ゆで豆にも向く

平成30年デビュー



千葉県作付け面積
4,680ha（令和5年）
Qなっつ, おおまさりネオ等 14%



品種別作付け割合（令和5年）

おおまさりネオ （おおまさりの改良版）

- ジャンボ落花生
- 甘くて、やわらかい
- ゆで豆・レトルト向き

令和3年デビュー



千葉半立

- 半立性、晩生品種
- 風味が良く、良食味で根強い人気
- 煎り莢、煎り豆向き

昭和27年育成



ナカテユタカ

- 立性、中生品種
- ほのかな甘み
- 多収
- 煎り莢、煎り豆向き

農林8号：昭和54年育成



栽培暦

品 種	5月	6月	7月	8月	9月	10月	収穫適期
Qなっつ	●-----●	▲-----▲	▲-----▲		■-----■		80日
ナカテユタカ	●-----●	▲-----▲	▲-----▲		■-----■		80日
おおまさりネオ	●-----●	▲-----▲	▲-----▲		■-----■		85日（ゆで豆用）
千葉半立	●-----●	▲-----▲	▲-----▲		■-----■		95日

●-----● 播種

▲-----▲ 開花始め

■-----■ 収穫

開花始めからの日数

千葉県農林総合研究センター
落花生研究室

